



平成25年度学校評価（自己評価・学校関係者評価）について

本校では、学校教育法施行規則に基づき、教育活動等の状況について自ら評価（自己評価）を行うとともに、本校教職員を除く学校の関係者による評価（学校関係者評価）を行ってきました。その結果等をお知らせします。

1 学校評価（自己評価）の方法

平成25年	11月	学校評価（自己評価）の評価項目・観点の見直し
	12月	学校評価（自己評価）の実施
平成26年	1月	学校評価（自己評価）の結果の分析
	3月	職員会議にて来年度にむけての方針の確認

2 学校評価（自己評価）の結果

上記1で実施した自己評価の方法で実施したものの要約が下の表です。

評価項目	平均	評価項目	平均	評価項目	平均	評価項目	平均
1 学校運営	3.3	8 特別活動	3.2	15 体力向上	3.2	22 情報教育	2.8
2 教育目標	3.2	9 環境美化	3.1	16 部活動	3.2	23 清掃美化	2.9
3 指導計画	3.4	10 校内研修	3.1	17 PTA活動	3.1	24 特別支援教育	3.2
4 学習指導	3.2	11 給食指導	3.2	18 教材教具	3.1	25 国際理解教育	3.0
5 学級経営	3.2	12 道德教育	2.8	19 施設設備	3.0	26 総合学習	2.9
6 生徒指導	3.1	13 人権教育	3.2	20 安全教育	3.1		
7 学校保健	3.3	14 キャリア教育	3.1	21 図書館教育	2.6		

[4…達成状況はよい 3…達成状況はまあまあよい 2…やや悪い 1…悪い]

3 学校評価（学校関係者評価）の概要

学校関係者評価委員（※）の方には、「学校教育アンケート（保護者）」と「学校教育アンケート（生徒）」、「自己評価」、「平成25年度自己評価の分析」の4つの資料を提示し、それについての説明を行い、自由に質問や意見を述べていただきました。

〔※〕学校関係者評価委員会…学校評価（自己評価）をもとに、学校教育が計画的組織的に行われているか、その効果はどうか等を、学校支援の立場から検証し、学校運営に対して意見を述べる機関。〕

《学校関係者評価委員からの意見、感想（抄）》

◇指導計画に関して

出前授業や学習ボランティア等の取組は小・中学校の連携を図る上で有効である。継続してもらいたい。

◇学習指導に関して

家庭学習の取組で成果が出てきている。宿題を出す等、何を勉強してよいか分からない生徒に対しての対応もしてもらいたい。また、最終的には自主的に学習できるようにしてもらいたい。

◇学級経営に関して

不登校の生徒を減らすためにも、人間関係づくりなどに力を入れてもらいたい。また、さわやか相談室や各機関とも連携して組織として対応してもらいたい。

◇生徒指導に関して

就寝時間が遅く、寝不足のためか朝元気のない生徒がいるので心配している。家庭でも基本的な生活習慣を確立させてもらいたい。

◇道德教育に関して

若年層の犯罪が増えている。事件を通して生徒に考えさせ、心を育ててもらいたい。

◇学校図書館に関して

新聞や図書等をもっと活用した学習を取り入れてもらいたい。自主学習にも有効である。

◇情報教育に関して

トラブルを未然に防ぐためにも、ライン等（スマートフォン）の使い方を指導してもらいたい。

自己評価の結果や学校関係者評価委員会からの意見等を踏まえ、来年度の学校経営に生かして参ります。これからも本校の教育活動に対し、多大なる御支援を賜りますとともに、家庭との連携を密にしながら教育効果をあげていきたいと考えております。よろしくお願いたします。